

参考情報



- ・レスピレーター（高性能マスク）などのマスクの詳細については、ph.lacounty.gov/masksをご覧ください。
- ・Cal/OSHA 規則の詳細については、<https://www.dir.ca.gov/dosh/coronavirus/COVID19FAQs.html>をご覧ください。
- ・有給休暇に関する詳細は、<https://www.dir.ca.gov/dlse/COVID19Resources/2022-SPSL-FAQs.html>をご覧ください。
- ・COVID-19が原因で失業した、または勤務時間が短縮された場合、失業保険給付の対象となる場合があります。申請方法は、https://www.edd.ca.gov/about_edd/coronavirus-2019/workers.htmをご覧ください。
- ・あなたが受け取ることのできる、雇用主および政府が後援するその他の休暇手当に関する情報については、<https://www.saferatwork.la/employees>をご覧ください。
- ・Cal/OSHA への苦情申し立て方法の詳細については、<https://www.dir.ca.gov/covid/workplace-issues.html>をご覧ください。
- ・アパレル製造業、食品製造業、倉庫や貯蔵庫、レストラン、食料品店やスーパーマーケットで働く労働者に奉仕する公衆衛生協議会については、<http://publichealth.lacounty.gov/media/coronavirus/phcouncils/index.htm>をご覧ください。

COVID-19に感染すると重症化するリスクが高い方は、仕事場で自分を守るためにも以下の対策を取ることを検討してください。



新型コロナウイルス感染症に罹った場合の重症化リスクが高い方は、仕事場で身を守るために以下の対策を検討してください。

- (1) 雇用主に高性能マスクの提供を求めましょう。室内で誰かと一緒にいるときや、乗り物と一緒に乗っているときは、常に着用してください。マスクの着用が難しい場合は、「ダブルマスク」（医療用マスクの上に体にフィットした布製のマスクを着用すること）を試してみてください。
- (2) 作業環境が許す限り、他者から6フィート（約2m）離れてください。
- (3) 休憩時間にマスクを外して飲食する場合は、なるべく屋外で他の人から離れた場所でしましょう。どうしても室内で他の人と一緒に食事をしなければならない場合は、窓やドアを開け、なるべく他の人と距離を置くようにしましょう。
- (4) 安全であれば、作業場所の窓やドアを開けてください。新鮮な空気は、空気中の飛沫の数を減らし、COVID-19に感染するリスクを軽減します。
- (5) COVID-19に感染した場合、COVID-19の治療薬を入手することができ、入院の予防に繋がります。薬によって異なりますが、服用後できるだけ早く、5~7日以内に服用開始すると効果的です。かかりつけの医師に相談するか、(833) 540-0473までお電話ください。詳細はph.lacounty.gov/covidmedicinesをご覧ください。

労働者の権利パンフレットの内容は現在こちらに掲載されています。

http://publichealth.lacounty.gov/media/Coronavirus/docs/business/Workers_Rights_Pamphlet.pdf



COVID-19への安全対策： カリフォルニア州の 労働者の権利

Los Angeles County Department
of Public Health

www.publichealth.lacounty.gov

10/3/22 (Japanese)



COUNTY OF LOS ANGELES
Public Health

Covid-19への安全対策：カリフォルニア州の労働者の権利



カリフォルニア州/OSHAの規定により、あなたの雇用主は、新型コロナウイルス感染症からあなたを守るための措置を講じることが義務付けられています。自分の権利を知り、以下の方法で権利の侵害を報告することができます。

- 労働組合の代表者に相談する。
- Cal/OSHAに苦情を申し立てる。（電話：833-579-0927）
- 公衆衛生局に苦情を申し立てる。（電話：888-700-7995、月～金、午前8時～午後5時）匿名で行うことができます。

社員教育



- あなたの雇用主は、職場におけるCOVID-19の蔓延を防止するための計画を立てなければなりません。また、COVID-19感染予防計画と[Cal/OSHA規則](#)による権利に関するトレーニングをすべての労働者に提供しなければなりません。

個人用保護具 (または「PPE」)



- あなたが屋内または複数の人が乗車する車内で作業する場合、雇用主はあなたにフィットするマスクやレスピレーターを提供しなければなりません。N95（NIOSH認定）レスピレータを依頼する場合、雇用主は、適切なサイズのもの、それらの基本的な着用方法を提供しなければなりません。
- すべての雇用者の安全要件と同様に、マスク及びレスピレーターにかかる費用を従業員に負担させてはなりません。つまり、雇用主はあなたにマスクやレスピレーターを無料で提供または交換しなければならないことを意味します。
- 雇用主は、仕事にあなたがマスクを着用したことを理由に、あなたを阻止したり報復したりすることはできません。
- どのマスクにもある程度の保護効果はありますが、よくフィットするレスピレーター、特にN95は最高の保護効果を発揮します。
- 高性能マスクの破損や変形、濡れたり、汚れたり、呼吸が困難になったりした場合、またはフィットしなくなった場合は、交換する必要があります。レスピレーターを使用する場合は、製造元の説明書を確認し、どれくらいの期間着用したら捨てるべきかを確認してください。医療用マスクは、一度着用したら捨ててください。

手洗いのための 時間や用品



- 雇用主は、石鹸と水および/または手指消毒剤を備えた手洗い場を提供しなければなりません。職場とあなたが乗車する可能性のあるすべての車両にも配備されなければなりません。
- また、雇用主は、勤務時間中に手を洗ったり消毒したりするための十分な時間を確保しなければなりません。

自分の権利を知る。

COVID-19検査



- 雇用主は、以下のような労働者に対して、無料で勤務時間中に検査を実施しなければなりません。
 - COVID-19の症状がある人
 - 過去90日以内にCOVID-19から回復し、症状のない人を除き、職場で新型コロナウイルス感染者と濃厚接触した人、または職場の集団発生時に曝露された可能性がある人。
 - 職場におけるウイルスへの曝露後も勤務を継続する、または隔離中である従業員が、より早く職場復帰するために検査が必要な人。
- 検査は、雇用主を通じて、または医師の診療所や保健所、地域の保健所、地域の検査場などで受けることができます。あなたの雇用主は、検査を受ける時間（検査会場までの往復を含む）に対する賃金の支払いを含め、検査費用などすべて負担しなければなりません。また、検査会場までの交通費（例えば、マイレージや公共交通機関など）も払い戻す必要があります。

有給休暇



- あなたがCOVID-19に感染した、あるいは仕事にCOVID-19に曝露したために自宅待機を求められた場合、あなたの雇用者は休業手当（除外手当としても知られる）を支払わなければなりません。在宅勤務が義務付けられている期間中は、通常賃金を支払わなければなりません。
- また、COVID-19ワクチンの接種、ワクチンに関連する症状の回復、COVID-19に感染した家族の介護や隔離が必要な場合、COVID-19補助有給病欠制度により、有給休暇を取得することができます。詳しくは「COVID-19 有給休暇の補足」ポスターとFAQをご覧ください。

職場でCOVID-19の安全性に関する懸念がある場合、どうすればよいですか？



- 労働組合の代表者に相談する。
- Cal/OSHAに苦情を申し立てる。（電話：833-579-0927）
- 公衆衛生局に苦情を申し立てる。（電話：888-700-7995）匿名で行うことができます。